



学校法人 松樹学園

信州リハビリテーション専門学校

信リハ通信

第20号 2023年1月発行

ボランティア活動 ～地域で行えるボランティア～

1年生の通年科目であるボランティア論では、前期から様々な種類のボランティアについて学習してきました。また、地域で行えるボランティアとして「観音寺の清掃」と「賛川の良い所探しとゴミ拾い」を企画し、9月21日に実施しました。当日は地域の方々とも笑顔で挨拶を交わし、たばこの吸い殻など多くのゴミを拾いました。実施後のレポートでは達成感を得られた学生が多く、この経験を今後いろんな場面で活かしていった貰いたいと思います。



なかむら うさ

1年 中村 羽咲

9月21日にボランティア論の授業で、二つのグループに分かれて「賛川の良いところ探し」と「観音寺の清掃」を行いました。

賛川の良いところ探しでは、観光名所や自然をカメラを持って実際に撮影してマップを作成しました。

普段は行かない場所を歩いてみて、賛川の素敵な所を見つけることができて楽しかったです。

観音寺の清掃では、普段入ることのないお寺の清掃ができ、心が綺麗になりました。

住職の方にも喜んでいただけたので、良かったです。



学年の壁をこえて！
全校シャッフル

学生交流会

11月4日(金)学生交流会が開催されました。

例年なら地域のお祭りと合同開催の檜翔祭で盛り上がる日でしたが、感染防止のため、学生のための規模で縮小して実施しました。今年は趣向を凝らし、3学年合同班でのクイズ大会・校内の宝探し大会・ビンゴ大会が企画され、豪華な景品を目指し、学年の垣根を越えて楽しむ姿がみられました。



たきざわ がく

学生会副会長 2年 瀧澤 我玖

今年も新型コロナウイルス感染症の影響により、小規模で学生交流会を行いました。

宝探し、クイズ大会、ビンゴ大会の3つの企画を他学年混合のチームになり、先輩、後輩の壁を越えて楽しむことができました。

普段は他学年との交流が少ないので、学生交流会は学生同士、仲を深められるとても良い機会となりました。



青木先生特別講義

令和4年8月10日(水)、3年生は相澤健康スポーツ医科学センターの青木啓成先生の特別講義を受講しました。テーマは「理学療法士のスキル・その効果とリスク」です。オリンピックなどの世界大会に出場する選手のサポートもされている青木先生から、少しでも多くの技術を学ぶため、熱意と活気に満ちた時間となりました



障がい者スポーツ

1年生の授業で、障がい者スポーツの授業が行われました。障がい者スポーツ協会の方をお招きし、東京パラリンピックでも話題になった、ボッチャや車いすバスケットボールについて講義をいただきました。

実際に競技用の車いすに乗らせていただき、競技の体験をしました。学生たちは熱心に講義を聞き、楽しみながら授業を受けていました。



普通救命救急講習

10月4日(火)に木曽消防署北分署員の皆様をお招きし、まずは応急手当についてDVDを鑑賞しながら必要性について講義をいただいた後、心肺蘇生法と人工呼吸の実技、AEDの使い方などを学びました。

心肺蘇生では、安全確保、反応の確認、胸骨圧迫など、皆真剣に取り組んでいました。AEDでは、触れること自体が初めての学生もあり、良い経験になったという声も聞かれました。



信リハ夏の陣!

本来は校内外の清掃とカレー作りを行い、皆で同じ釜の飯を食べ前期の納をするのですが、コロナウイルス感染拡大防止のため、カレー作りと食事は中止し、校内外の清掃のみを行いました。

普段清掃しないところを綺麗にすることで、前期にお世話になった場所に感謝を込めます。相手がいて場所があるから学べることを改めて感じる機会となりました。



合同実技演習

9月22日(月)に感染対策を徹底した上で1・2年生合同での実技演習を行いました。

1・2年の合同グループを作り、2年生が1年生に対し、骨模型を使った骨触診の確認や関節可動域測定の方法を概念から実技まで責任を持ち教え、とても真剣に取り組んでいました。

また、合同で学習したことで緊張感を持ち、お互いに親睦を深め良い刺激になりました。



防災訓練

令和4年11月10日(木)防災訓練を実施しました。大地震を想定しての身を守る動作、校庭への避難訓練です。けが人の介助のため、担架の使用も実践しました。木曽消防署北分署の署員さんから、災害現場での救助活動の様子等について講話もいただきました。日頃の活動に感謝するとともに、各自の防災意識が高まりました。





臨床実習を終えて

なかむら まさね
3年 中村 雅音

8週間×2回の臨床実習を経験させていただきました。Ⅰ期では回復期、Ⅱ期では急性期病院で実習させていただきました。現場の緊張感など学校では学べないことを経験させていただきました。実習を通して理学療法士を目指す志が、さらに強くなりました。実習で学ばせていただいたことを活かせるよう、国家試験合格を目指して勉学に励みたいと思います。臨床実習を経験させていただき、有難うございました。

臨床実習後のOSCEの様子

総合臨床実習Ⅱの8週間、医療現場で知識と技術を得て来ました。その成長ぶりを10月28日(金)に客観的臨床能力試験(OSCE)で評価しました。患者像を理解して理学療法士として安全に正確に実施することができていました。実習指導者と患者様には深く感謝いたします。



同窓会会長挨拶

Ⅰ期生
こまむら りょう
こまオステオパシー勤務 駒村 亮 先生

よろしく
お願いします



同窓会は2023年から新役員となり活動していきます。設立から現在までご協力頂いた旧役員の皆さんありがとうございました。今後の卒後研修会は「翌日から臨床で活かせるきっかけ」を提供していきます。皆さんとお会いできるのを楽しみにしております。



◀打ち合わせの様子

保護者の声

3年 村田 篤弘さん保護者
村田 享志 様
由 様

入学してあっという間に2年半以上が経ちました。今は国家試験に向けてラストスパートとなり、息子も日々勉強に打ち込んでいます。コロナ禍で今までとは違った環境の中、大変な事も多かったかと思いますが先生方には色々丁寧に対応して頂き、心から感謝しております。息子は人の役に立つ仕事に就きたいと言って理学療法士を目指してきました。実習では患者さんが少しずつ回復し、そして感謝される事に喜びを感じ、より一層理学療法士になりたいという気持ちが強くなったようです。これまで支えて下さった方々への感謝の気持ちを忘れず、患者さんに心から寄り添える理学療法士になって欲しいと思います。



卒業生の声

5期生
いりくら しんたろう
上山田病院勤務 入倉 伸太郎 先生

信州リハビリテーション専門学校5期卒業生の入倉伸太郎と申します。私は現在、長野寿光会上山田病院 外来リハビリテーション部門にて、ご高齢の方からスポーツ障害をおった学生まで、幅広い年代の方に対して理学療法を提供しており、日々勉強し、やりがいを感じながら診療にあたっています。私は今でも信州リハの恩師の先生方や、学生時代の先輩・後輩、同級生と一緒に勉強したり、時には遊んだり、当時から仲間との繋がりに助けられています。在校生の皆様も同級生に限らず、先輩・後輩との縦の繋がりが、先生方の存在を大切に、勉強も遊びも全力で頑張ってください！

いろいろなお仕事体験会

中信地区の各専門学校では小中学生を対象とした「いろいろなお仕事体験会」を企画し、本校でも11月5日、小学生4名の方の参加があり開催いたしました。当日は重錘を使用した運動や車椅子体験を行いました。教員の予想以上に短時間で車椅子操作が上達され、障害物もスラスラと避けることができていました。その後、校内スタンプラリーで各教員からいろいろな説明を受けながら、楽しそうに体験されてました。職員も元気を頂きました！



国家試験日程



第58回理学療法士国家試験

試験日：令和5年2月19日(日)
発表：令和5年3月23日(木)
(厚労省HP 14:00~)

教室棟の外壁が
きれいになりました！

壁を塗りなおして修復しました。
手入れをしながら大切に使います。



令和4年度学校自己評価結果について

学校長 村松 秀明



1. 自己評価の目的

より良い学校運営と、家庭・地域との連携による開かれた学校づくりを目的に、教職員が学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について行う評価。

2. 自己評価の結果の概要

本校教職員を対象に10分野46項目のアンケート形式で、4段階評価（4：良く取り組んでいる、3：まあまあ取り組んでいる、2：あまり取り組めていない、1：全く取り組めていない）で行いました。結果は下表の通りです。なお、今回から「全国専門学校教育研究会による共通評価モデル2022」を基にしたことで、分野数、項目数が減り、内容も若干変更しました。また、チェックシートを用いて実施しました。

分 野	評価 (前年度)	分 野	評価 (前年度)
1 教育理念・目標・育成人材像等	3.82 (3.76)	6 教 育 環 境	3.67 (3.85)
2 学 校 運 営	3.67 (3.80)	7 学生募集と受け入れ	3.89 (3.98)
3 教 育 活 動	3.77 (3.88)	8 財 務	3.89 (3.91)
4 教 育 成 果	3.52 (3.36)	9 法令等の遵守	3.98 (4.00)
5 学 生 支 援	3.58 (3.69)	10 社 会 貢 献	3.55 (3.82)
		全体平均評価	3.72 (3.82)

3. 各分野に対する評価

概ね良好な評価結果ですが昨年度を下回りました。1、7、8、9の評価値は高く、具体的には○理念・目標、育成人材像の定め、○特色ある教育活動、○募集活動、○教育成果の伝達、○入学選考、○財政情報公開体制、○法令、情報保護の適正、○自己評価実施と公開などが高評価となっています。説明会や広報関係、保護者懇談会などで、本校の取り組みや情報を発信している事の結果といえます。

低値の項目は○卒業生の活動把握・支援、○課外活動支援、○教職員の知識・技能向上の組織的取り組み、○設備、備品の整備などでした。新型コロナ感染症により、課外活動やボランティアなどの実施・参加ができずにきました。設備や備品に関しては、開校15年目が経過し諸々の老朽や劣化が多くなった結果といえます。

4. 同時実施アンケート結果

併せて学生、保護者に対し3種のアンケートを行いました。満足度（満足している・やや満足している、良くあてはまる・まあまああてはまる）は、以下の通りです。

「学生による授業アンケート」 95.4%（前年度94.3%） 「学生アンケート」 86.1%（前年度90.4%）
「保護者アンケート」 96.4%（前年度95.9%）

5. 今後に向けた取り組み

学校の取り組みや情報を外部に発信する機会を多くし、在校生・保護者や受験者などに理解と興味が得られるよう、継続して取り組みます。専門教育の質向上に向け、教職員の研修・講習参加を推奨します。経年劣化により設備や備品への投資が必要となってきました。計画的な中長期的視野で優先順位を確認し対応していきます。同窓会活動が活性化してきましたので、連携を強化し卒業生支援・状況把握に努めます。引き続き、新型コロナウィルス感染症対策を講じ、可能であれば学外活動を実施します。

定員数の学生入学から国家試験合格、就職まで、安心して学べる学校となるよう努めてまいります。

関連法人



医療法人社団 敬仁会



【桔梗ヶ原病院】



社会福祉法人 平成会



【介護老人福祉施設 福寿苑】

姉妹校



学校法人 松樹学園

信州介護福祉専門学校

編集後記：寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。平素は本校へご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。今年も学校の様子や、学生達の姿などをお届けできればうれしく思います。最後に、信リハ通信第20号を発行するにあたり、原稿を寄せてくださった皆様に心よりお礼申し上げます。



学校法人 松樹学園

信州リハビリテーション専門学校

〒399-6301 長野県塩尻市賛川1215-2

TEL：0264-34-1023/FAX：0264-34-3371

<https://syoujiyu-g.ac.jp/reha/>



信リハ | 検索

最新情報を更新中です
ぜひご覧ください！